

第16回家族会

平成26年9月13日

午後2時から3時30分



今年から参加させていただき、初めて発表をしました、総合在宅支援室訪問リハビリテーション所属の網干隼人です。

今回の発表では、名前だけは聞いたことはあるけれど、実際はまだまだ知られていないことの多い「訪問リハビリテーション」について発表をさせていただきました。自分自身も昨年度の3月から訪問リハへ移動となり、まだ半年しか経っていませんが、実際に関わらせていただいたことで感じたことや訪問リハとはどんなものなのかを発表させていただきました。

訪問リハでは機能訓練だけでなく、実際の生活場面でリハを行うことが出来るため、生活で困難なことや介護者への介助指導などを行えること、



その人らしい生活を送るための【生活の質】について考えることなどを伝えることができ、「実際に受けてみたい。」など、有難いお言葉を頂くことができました。

今回は訪問リハの基本的なことや実際のリハの様子を見ていただきました。今回の発表を通して患者様や家族だけでなく、スタッフにも知っていただき、退院されてからも継続してリハビリを行っていくことの重要さや、その人らしく生活していくことの大切さを伝えることができ自分自身にも良い経験となりました。

今回の発表を機会に在宅支援の大切さを知っていただければ幸いです。

訪問リハ 網干隼人